

授業科目

視覚機能学実習IV

担当教員名 前田 史篤、村田 憲章、谷 佳子 他	対象学年	3	対象学科	視機
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	3	時間数	90

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	◎	◎

授業の概要

眼科で行われる特殊検査を学ぶ。少人数で実習し、データについての考察を課し実習内容の理解度の評価を行なう。

授業の目的

傷害の部位局位や種々の眼疾患（主に斜視・弱視や視神経疾患）における病態理解を深めるとともに、自然経過や治療・訓練前後での視機能の変化を科学的に分析できることを目的とする。

学習目標

1. 入力系、統合系、出力系検査の整合性を判定できる。
2. データに基づいて追加が必要な特殊検査を選択できる。
3. 複数データに基づき、正常と異常の判定ができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1-3	ガイダンス	実習	前田 史篤、村田 憲章、谷 佳子 他
4-6	眼位検査、4△ base out test	1st Round	村田 憲章、谷 佳子 他
7-9	超音波検査 (Bモード)	1st Round	村田 憲章、谷 佳子 他
10-12	注視野検査 (単眼性、両眼性)、フェルステル視野計	1st Round	村田 憲章、谷 佳子 他
13-15	大型弱視鏡 (9方向眼位、回旋偏位、 γ 角の測定)	2nd Round	前田 史篤、村田 憲章、谷 佳子
16-18	小児の視力検査	2nd Round	前田 史篤、村田 憲章、谷 佳子
19-21	オクトパス視野計、中心暗点計、SWAP	2nd Round	前田 史篤、村田 憲章、谷 佳子
22-24	小括	実習	前田 史篤、村田 憲章、谷 佳子 他
25-27	実技の確認	実習	前田 史篤、村田 憲章、谷 佳子 他
28-30	Optical Coherence Tomography (OCT)	3rd Round	村田 憲章、谷 佳子 他
31-33	眼瞼検査、眼球突出検査、涙液検査	3rd Round	村田 憲章、谷 佳子 他
34-36	圧入眼圧計、手持ち眼圧計、手持ちオートレフレクタメータ	3rd Round	村田 憲章、谷 佳子 他
37-39	両眼開放視力	4th Round	前田 史篤、谷 佳子 他
40-42	瞳孔検査、イリスコーダ	4th Round	前田 史篤、谷 佳子 他
43-45	中心フリッカ、角膜厚測定、前房深度測定	4th Round	前田 史篤、谷 佳子 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	視能学 第2版	丸尾敏夫、久保田伸枝、深井小久子 (編)	文光堂	2011年	18,000円+税	
参考書						
その他の資料	必要に応じてプリントを配布する。					

評価方法

- 定期試験 40%
実技試験 30%

レポート 30%

履修上の留意点

再試験・追試験は必要があれば、原則として1回のみ実施する。
締め切りをすぎた提出物は原則として受け取らない。

オフィスアワー・連絡先

毎週水曜日 昼休み
P310
fumiatsu-maeda@nuhw.ac.jp